

平成30年度 公益社団法人 応用物理学会 北陸・信越支部 講演会

入場
無料

日時 平成30年7月25日(水) 13:00 ~ 14:30

場所 福井大学 文京キャンパス 共用講義棟

1階 K110 (福井県福井市文京3-9-1)

演題 青色LEDと蛍光色素を用いたパステルカラーの生成 -LEDを使った小学生向け教育教材の開発と実施について-

講師 高和 宏行 先生(麻布科学実験教室)

講演内容:

小学生や幼児を対象とした教育教材は作成が簡単で、さらに観察時における色彩が美しいこと、安価に実施できることなどが要求される。中でもLEDを使った実験は色が綺麗であることや、点滅動作などが簡単に行えることから様々なテーマで使われている。最近、淡い色合いのパステルカラー発色LEDが開発され、イルミネーション等に使われるようになった。小学生向けの実験教室でもパステルカラーが人気で、実験に使用される頻度が高い。本講演では、パステルカラーLEDの発色の仕組みを考え、簡単な実験でパステルカラーを生成できる実験について紹介する。最初に、スペクトルと色について解説し、その後に蛍光発色について簡単に触れる。最後に青色LEDと蛍光ペンを組み合わせた実験教材について実物を見ながら紹介する。

問い合わせ先 栗原 一嘉 福井大学 教育学部

TEL:0776-27-8685